

# 令和元年度 グランドデザイン

平成30年度  
成果と課題

(学校教育) 義務教育学校が開校し、学習や生活面では高評価を得たが、社会性の伸長や教員の資質向上の取り組みが必要である。  
(生涯学習) 講座やイベントなど多くの学習機会を提供してきたが、参加人数の減少や事業の固定化などの解消に向けて、一層の改善が必要である。



## 井川町教育大綱

## あたたかな心 夢ときめく ひとづくり

めざす学校の姿＝進化する学校

めざす公民館の姿＝魅力ある公民館

### 新たな学校文化の創造を目指す小中一貫教育の推進

#### 学力の向上

- 対話や討論のある授業が展開されている。
- 授業がよくわかる。(全校平均3.3以上)
- 学力調査が県平均を上回る。
- ・職員研修への外部講師派遣(対話力向上事業)
- ・授業でのゲストティーチャーの積極的な招聘(専門家招聘事業)(八郎水槽事業)
- ・学習支援員の配置
- ・秋田魁新報の5年生以上の教室への配付
- ・図書カードの贈呈や学校図書館図書費の充実
- ・教育委員会による学校訪問と指導助言

#### 社会性の伸長

- 社会的な事象や出来事への関心が高くなる。
- 他学年と協力したり仲良くするなど関係が強くなる。
- ・三陸震災列車の実施(あつたかエリア事業)
- ・動物ふれあい学習の実施(あつたかエリア事業)
- ・井川みらい学への外部講師招聘(専門家招聘事業)
- ・プログラミング体験講座の実施
- ・長期休業中の英会話教室の実施
- ・秋田魁新報の5年生以上の教室への配付(再掲)
- ・社会性測定尺度による社会性調査の実施
- ・QUの全学年での実施

#### 温かな心、健康な体

- 生命尊重や思いやりに関する意識が高揚する。
- 生活習慣改善への意識が向上する。
- 積極的に運動する意欲が向上する。
- ・いのちの教育あつたかエリア事業への支援
- ・八郎水槽事業への支援
- ・町健康教育副読本の活用への支援
- ・町の検診と連携した講座や検診見学の実施
- ・県医師会と連携した運動の取り組みへの支援
- ・職員対象のストレスチェックの実施

#### 地域とともにある充実した学校

- 応援協議会からの提言に対応している。
- 学校給食の町内産野菜使用率が向上する。
- 義務教育学校への総合的な評価が高まる。
- ・学校応援協議会の立ち上げと広報等の運営の充実
- ・教育支援委員会による子ども・保護者への支援
- ・幼小連携会議による接続プログラムの作成
- ・教職員研修会(年3回)の充実
- ・通学路の安全確保とスクールバスの安全な運行
- ・学校給食供給システムの検討と改善

#### 生涯学習・社会教育の充実

##### 豊かで楽しい学習機会の保障

- 各種講座やイベントの満足度が向上する。
- 参加者の減少に歯止めがかかる。
- ・高齢者大学、移動公民館、いきいき町民セミナー、放課後子ども教室の実施
- ・満足度調査の実施及び聞き取りによる事業改善
- ・講座の名称や内容等の検討と改善

#### 社会体育・生涯スポーツの充実

##### 健康のためのスポーツの普及

- 各種大会やイベントの満足度が向上する。
- 組織の見直しで運営が活性化する。
- ・各種大会、チャレンジデー、自然ウォーキング、井川マラソンの実施
- ・満足度調査の実施及び聞き取りによる事業改善
- ・井川スポーツクラブの組織改編

#### 地域の教育力向上への支援

- 家庭教育支援の事業が充実する。
- 公民館図書室の利用者数が増加する。
- ・読書活動や家庭教育支援での学校やこどもセンターとの連携の強化
- ・子ども教室の多様な講座や取り組みへの支援
- ・図書室の広報や展示の工夫

#### 文化財保護・芸術振興

##### 伝統文化・文化財の継承と活用

- 文化財継承の課題解決について方向性を出す。
- ・学校と連携した伝統文化の継承と町民への啓発
- ・芸術文化振興をふまえた公民館の展示等の改善
- ・審議会等での幅広い意見聴取と協議

□ 到達目標

・ 具体的取り組み